

町長	副町長	課長	参事	主席主査	担当	合義		

## 相 談 票

対応者	横山	対応日時	202 年 4月 1日 AM10:00		202 - 1	
相 談 の 概 要	相談者 住所・氏名	(所属等) ○○不動産 (氏名) 小川 太郎 (連絡先) 049-22-XXXX			来所 電話	
	土地の所在	小川町 大字 大塚 地番 999-9				
	区域の面積	(実測・公簿) 499.99 m <sup>2</sup> (地目: 宅地)				
	相談目的	開発建築相談・不動産評価・売買等相談・その他( )				
	予定建築物	専用住宅				
備考	土地所有者の親族の住宅					
基 礎 調 査	区域の状況	市街化 (用途地域: )				
		調整	既存の集落 (34条12号) 外・内			
			産業系34条12号 外・内 (用途適合 → OK・NG)			
			その他の要件 (号 → OK・NG)			
	農業振興地域		内・外	農転可能性	OK・NG	
	土砂災害警戒区域		内・外	( )	が け 条 例	有・無
	その他制限		有・無	(鳥獣保護区域等)		
	接道		有・無	(町道5555号線)	事 前 協 議	要・不要
	排水先		有・無	(農業集落排水)		
	許可の状況	開発許可・建築許可・適合証明・既存宅地確認				
許可日		S・H	3年 9月11日	(番号 東土第777777号)	無	
建築確認: S・H 年 月 日 (番号 ) 無						
予定建築物の用途: (専用住宅)						
建築年月日: 建物謄本・家屋課税台帳		年 月 日				
現地の状況	現況調査必要(なし)・あり → 別紙1 のとおり					
指摘事項	開発許可を受けた土地の一部に土地所有者の親族の住宅を建てる。					
回 答	【回答要旨】					
	土地所有者が、現在の住所に20年以上居住しており、申請者が土地所有者の6親等以内の親族であれば、自己用の住宅の建築は可能です。開発許可の手続きが必要になります。					
回答年月日		相談者の反応	了解・不服・その他( )			

※ 申請が調査回答後一年を超過する場合は、再度確認してください。

